

## やまがた緑環境税を活用した取組み

【平成29年度荒廃森林緊急整備事業の取組み事例】 最上総合支庁

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】			
整備箇所	最上郡金山町大字金山字焼山 地内		事業主体	山形県
整備面積	0.5ha	樹種	スギ	林齢
整備内容	<p>当該箇所は、間伐等の施業が植栽後から行われなかったため、造林木が過密に生育した針葉樹林で、著しく生長の悪い不良木が目立つ状態であった。</p> <p>このため、本事業により適正な密度となるように間伐などを行うことで、環境保全機能に優れたスギ林を継続的に維持していく森林が期待出来る。</p>			



整備前



整備後

整備区分	人工林整備 針葉樹林維持型 【 間伐 】			
整備箇所	最上郡舟形町大字長沢 地内		事業主体	山形県
整備面積	1.4ha	樹種	スギ	林齢
整備内容	<p>当該箇所は、間伐等の施業が適期に行われなかったため、造林木が過密に生育した針葉樹林で、著しく生長の悪い不良木が目立つ状態であった。</p> <p>このため、本事業により適正な密度となるように間伐などを行うことで、様々な樹齢の階層からなる環境保全機能に優れたスギ林を継続的に維持していく森林が期待出来る。</p>			



整備前



整備後